

題字・絵・文／池原昭治氏

池原さんのプロフィールや  
ほかの作品はこちら▼



狭山の童唄  
 へおあ寒さむ 観音堂  
 観音堂で火がもえる  
 山から小僧が泣いてきた、なんとい  
 こ泣いてきた、寒いといこ泣いて  
 また、寒けりゃ あーたね、あた  
 ねぼ あついや、あつけりゃすさね  
 すさねぼ けつがいたい、けつがいた  
 けりゃねたをすけ、ねたをすきゃ  
 ノミかくつ、ノミかくりゃくつづぶ  
 せ、くつづぶせぼにが、や、にがけりゃ  
 水を飲め、水を飲めば腹がいて  
 『解説』狭山市の水富、世井に伝え  
 られる童唄で、世井の観音堂にゆかり  
 の唄といわれ物語り風につづきます。

# さやまの昔ばなし

51

このコーナーでは、昔から市内で語り  
継がれている言い伝えなどを、池原さん  
流の描画で紹介します。

## 編集後記

行楽日和の秋シーズン、市内ではさまざまなイベントが行  
われました。私も取材で奥富のかかし祭りへ。秋晴れの下、青  
空に泳ぐ鯉のぼりとユニークなかかしで彩られた田園風景  
は、日々のせわしさを忘れさせてくれました。今年は同日に  
入間航空祭も開催されていたため、帰り際に見上げた空には  
ブルーインパルスが。雲ひとつない青空に白煙でハートを描  
き、射抜くパフォーマンスに思わず目を奪われました。また、  
隊列を成して高速で飛行する姿はまさに圧巻でした。

取材を行った11月初旬は暖かい日が続いていましたが、  
気付くと最近では防寒具が必要になるほどの肌寒さに。市制施  
行70周年を迎え、今年はイベントが盛りだくさんでした。来  
年も入曽のまぢびらきや季節ごとに多数のイベントがあり  
ますので楽しみにしてください。

広報さやまへのご意見・ご感想は  
はがき・メール・FAXで広報課へ



〒350-1380  
狭山市入間川1丁目23番5号



koho@city.sayama.saitama.jp



TEL 04-2953-1111  
FAX 04-2953-1117



公式  
ホームページ



公式  
Facebook



公式X



狭山市LINE  
公式アカウント  
ID:@citysayama



マチイロ  
「広報さやま」が  
スマホで見られます！



狭山市は持続可能な開発目標(SDGs)に取り組みます